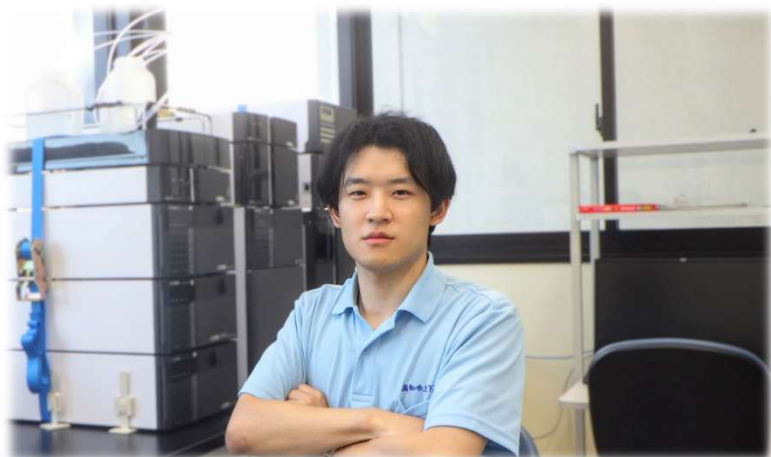


水の安全、 その信頼を、次世代へ引き継ぐ。



化学 技師

経歴

- ・令和7年4月～
浄水課 水質管理センター

Q.あなたの仕事を教えてください。

高知の「あたりまえの安心」を、机の上と現場の両方から化学で守る仕事です。
私は浄水課で、高知市全域の給水栓（蛇口）や河川の水質検査を担当しています。
毎月、自分たちの足で現場へ赴いて水を採取し、水道法という厳格な基準に沿って緻密な化学分析を行っています。
わずか一滴の不純物も見逃さないよう、前回の片付けから次の分析の準備まで徹底的にこだわるのが私の流儀です。
地味に見えるかもしれませんが、私たちの正確なデータこそが「高知の水はおいしくて安全」という信頼の土台。
1日の終わりに、すべての検査を終えてチェックリストを埋め、退庁する瞬間は「今日も街の命のラインを守りきった」という大きな達成感に包まれます。

Q.過去の失敗から最も学んだことは？

「準備の徹底」です。化学分析において、わずかな異物の混入は結果を大きく左右します。
分析そのものだけでなく、使用後の片付けや機材管理から丁寧に行うことの大切さを学びました。
この意識は、他の業務や日常生活においても、役立っています。

Q.市民からの感謝エピソードは？

雨の日に採水業務を行っていた際、市民の方から「大変だけど頑張ってるね」と声をかけていただいたことがあります。
自分たちの仕事が地域の方々に見守られていると実感し、大きな励みになりました。
地域に寄り添う公務員としての責任を再認識した瞬間です。

Q.あなたの技術でまちをどうしたい？

専門技術を活かし、「高知の水はおいしい」という信頼を次世代へ引き継ぎたいです。

正確な分析を重ね、その結果を適切に発信し続けることで、市民の皆様が安心して暮らせる環境を守り抜くことが目標です。



Q.休日の過ごし方や趣味は？

休日は、家族や知人と会って話すことでリフレッシュしています。

休日は気心の知れた人たちとゆっくり会話をすることで気持ちが切り替わります。

他愛ない話をしながら過ごす時間が、良いリフレッシュになっています。

ある1日のスケジュール

08:30 朝礼・検査準備

1日の予定確認と、検査に使う試薬・器具の準備。

09:00 採水業務（現場）

高知市全域の給水栓や河川を回り、水質検査用の水を採取。

11:30 帰庁・午後の準備

採水した試料の振り分けや片付け、午後からの検査に向けた機械の調整。

12:00 昼休憩

昼休憩は、家から持ってきたお弁当を食べています。浄水課にはお弁当の注文もあるので、朝、時間がなかったときでも、お弁当を注文することができるので安心です。

13:00 水質検査（分析業務）

水道法に基づいた検査。時間配分を考えて効率よく進める楽しさがあります。

16:00 事務処理

検査結果のデータ入力や確認、検査を継続するための委託事務・試薬購入など。

17:15 退庁

検査項目リストをチェックして退庁。

未来の後輩へのメッセージ

公務員の仕事は事務系だけでなく、私たちのような技術系の仕事もたくさんあり、それぞれの専門分野で力を発揮することができます。

学業と就職活動の両立は大変かと思いますが、自分のスキルを社会のために活かしたいという方は、ぜひ挑戦してください。